

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	総合政策研究科
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.1 教育目標、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針
小項目	6.1.1 教育目標に基づき学位授与方針を明示しているか。
要素	学士課程・修士課程・博士課程・専門職学位課程の教育目標の明示 教育目標と学位授与方針との整合性 修得すべき学習成果の明示
小項目	6.1.2 教育目標に基づき教育課程の編成・実施方針を明示しているか。
要素	教育目標・学位授与方針と整合性のある教育課程の編成・実施方針の明示 科目区分、必修・選択の別、単位数等の明示
小項目	6.1.3 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針が、大学構成員（教職員および学生等）に周知され、社会に公表されているか。
要素	周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	6.1.4 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

○2009年度からの目標

1. 本研究科が目指す教育目標、求める院生像を2010年度中に検討し、明確にする。
2. 現在の「アカデミックコース」と「プロフェッショナルコース」の2コース制のあり方を2010年度中に見直す。
3. 本研究科の中での英語履修コース（国際開発戦略コース）の位置づけと教育目標を2010年度中に検討し、明確にする。
4. 博士前期課程と博士後期課程がそれぞれ目指す教育目標を2010年度中に検討し、明確にする。
5. 文科系・理科系という学際的な本研究科の特徴、総合政策的な教育・研究方法の意味を2010年度中に検討し、次項（6.2）で述べる2011年度からの教育・カリキュラム体系の再編成に反映させる。

○指標

1. 大学院の教育目標（ミッション）の具体的な明示の有無。
2. 2コース制の見直しの有無。
3. 英語履修コースの教育目標の明示化とカリキュラムの見直しの有無。
4. 前期課程と後期課程それぞれの教育目標の明示化と、教育内容への反映の有無。
5. 学際性を活かした教育スタイルの、カリキュラムや教育内容への反映の有無。